

2012年5月24日

株式会社 ACTGen



公益財団法人微生物化学研究会



### 新規がん治療抗体シーズ特許出願のお知らせ

公益財団法人微生物化学研究会（本部：東京都品川区、理事長：野本明男、以下微化研：<http://www.bikaken.or.jp/>）と、株式会社ACTGen（本社：長野県駒ヶ根市、社長：梶川益紀、以下ACTGen：<http://www.actgen.co.jp>）は、がんの治療抗体シーズを発見し、この度特許出願を完了しましたのでお知らせ致します。

微化研とACTGenは、微化研の開発した高悪性型前立腺がん細胞株を材料とし、ACTGenの基幹技術の一つであるシグナルシークエンストラップ法(以下、SST-REX法：<http://www.actgen.co.jp/022.htm>)を利用して新規の標的分子探索の共同研究を行ってきました。その結果、新規の創薬標的蛋白質を同定し、モノクローナル抗体を開発しました。開発した抗体を、鼠径部皮下移植系の担がんモデル動物、および微化研沼津支所独自の技術である同所移植系の担がんモデル動物実験において顕著な抗がん活性を示したことから（下図参照）、抗体医薬シーズとして特許出願いたしました。

本抗体医薬シーズは、前立腺がん以外のがん種の細胞株を用いた動物試験でも効果を示し、様々ながんへの適応が期待されます。本成果により、微生物化学研究会は、低分子医薬品に加えバイオ医薬品の分野へも研究開発の幅を広げたこととなります。一方、ACTGenは、SST-REX法による抗体医薬品シーズ開発の新たな可能性を見出すことができ、導出に向けたシーズラインナップを増やしたこととなります。

本出願を機に、製薬企業等への導出、共同開発を計画し、早期実用化に向けた次のステージでの開発を期待するものです。国内外製薬企業への紹介を Non-Confidential (CDA 締結下ではさらに詳細に)で開始し、6月にはボストンで開催される BIO International Convention の JETRO ブースにて発表予定です。

お問い合わせ先

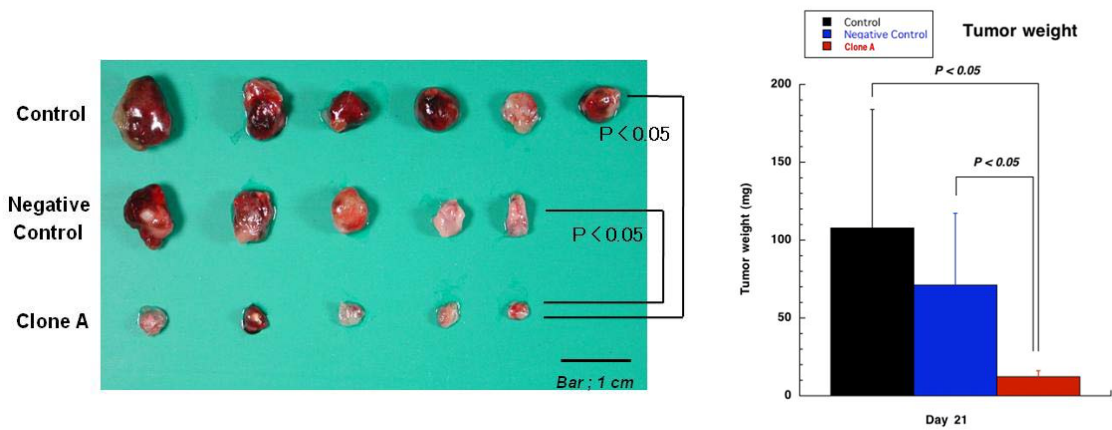
公益財団法人 微生物化学研究会 担当者 川田学（沼津支所主席研究員：研究内容）

松田法恵（知的財産情報部：広報関連）

TEL 03-3441-4173 FAX 03-3441-7589 E-mail [office@bikaken.or.jp](mailto:office@bikaken.or.jp)

株式会社 ACTGen 担当者 梶川益紀

TEL 0265-82-7334 FAX 0265-82-7335 E-mail [contact@actgen.co.jp](mailto:contact@actgen.co.jp)



ヒト前立腺がん細胞をマウス前立腺に移植した同所移植モデルにおける抗体治療 (CloneA) による腫瘍増殖抑制効果 (腫瘍写真および重量)